

令和5年度大学コンソーシアムとちぎ 学生活動支援事業 報告書

機 関 名	帝京大学
団 体 等 名	PTU写真部
学生代表者氏名 (所属・学年)	YOU NAHYUN (帝京大学経済学部地域経済学科 2年)
責任教職員氏名	室 幸市 (帝京大学理工学部情報電子工学科 准教授)

1. 事業名	留学生達と地域の交流及び栃木ライフの魅力をSNS発信
2. 実施時期	2023年7月～2024年2月
3. 実施場所	栃木県内及び帝京大学宇都宮キャンパス
4. 事業の内容等	<p>事業の内容</p> <p>留学生が感じる栃木県や宇都宮市及び帝京大学宇都宮キャンパスでの魅力を、地域とのコミュニケーションや交流を通して、SNS（社会的ネットワークサービス：YouTube, Instagram）を通して紹介し、地域の魅力発信と学生交流の拡がりを目指した。</p> <p>スマートフォンが普及しているので、多くのシーンでシャッターチャンスを獲得し、情報発信を行えた。</p> <p>具体的な活動内容</p> <p>写真部としての活動に加え、留学生としてのイベント（栃木県内のバスツアー等）や地域小学生向け科学教室へも参加した。また、日頃の外出や飲食店での食事、栃木県や宇都宮市の地域の魅力であり、各シーンで写真を撮りSNS配信した。</p> <p>地域とのコミュニケーションが大きかった、3つのイベントを報告します。</p> <p>① ラジオ番組への出演</p> <p>当学生活動支援事業の申請に記載していた活動である。大学からの、サークル活動及び留学生としての出演依頼であった。台湾出身とマレーシア出身の留学生2名がラジオ出演し、大学生活を中心に宇都宮での学びや生活についてインタビューに答えた。</p> <p>参加者：2名（定員）</p> <p>日時：7月29日</p> <p>番組：宇都宮コミュニティFM ミヤラジ（宮ラジ）</p> <p>内容：何かを頑張っている大学生に活動内容や熱いおもい・将来の夢についてのインタビューに答えた。</p> <p>SNS（YouTube）配信した。</p> <p>https://youtu.be/DN63T_9_8gM?si=lyb6jOo5lDv6SgCC</p>



ラジオ出演の様子

② 学園祭でのカメラ作り教室とカメラ展示

来場者：25名

日時：11月4日 10:00～10:50、10:50～11:00、11:00～11:50、12:00～12:50、
13:00～13:50、14:00～14:50

内容：カメラ作り

1. 牛乳パックカメラの原理説明 → カメラの原理理解と興味喚起
2. 作り方説明・手伝い → 地域からの参加者とコミュニケーションはかる
3. 制作の様子を写真撮影・チェキで記念写真 → 地域からの参加者の思い出への貢献

内容：カメラ展示

1. 様々なカメラ作動体験 → カメラとの親しみと興味喚起
2. チェキ記念写真 → 地域からの参加者の思い出への貢献

SNS (YouTube) 配信した。

<https://youtu.be/tNICUk0rgio?si=gq5fKvjaT51kl1wf>



牛乳パックカメラ作製の道具



カメラ展示の様子

③ 学園祭でのダルゴナ作り

来場者：20名

日時：11月5日 11:00～14:00

内容：好きな形を選んで本人が料理する → 地域住民とのコミュニケーションをはかれた。

SNS (YouTube) 配信した。

<https://youtu.be/tNICUk0rgio?si=gq5fkVjaT51kl1wf>



ダルゴナ料理の様子

5. 事業の成果と今後の課題

上記の活動内容についての、成果と今後の課題について述べます。

① ラジオ番組への出演

成果：ラジオ出演による、帝京大学にある学科についての紹介・自分の夢・PTU写真部の活動紹介・宇都宮の長所短所など、地域とのコミュニケーションを行った。

課題：これからも、周期的に栃木の魅力・帝京大学宇都宮キャンパスの魅力を紹介し、Uターン・Iターンする人を増やすことや、地域の方々に地域の魅力を認識してもらいたいと思う。

② 学園祭でのカメラ作り教室とカメラ展示

成果: 2歳から大人まで参加してもらえ、カメラ及び大学での学ぶことへの興味喚起が見込まれた。また、カメラレンズの原理・カメラに関する質問などを通して、コミュニケーションを行った。カメラの原理を理解すれば、デジタルカメラだけがカメラではないこと、牛乳パックでも十分にカメラの素地ができることを示すことができた。光のある空間で背景が見えるように置いた後、10分後、自分が設定した位置でも十分に写真が撮れることを伝え、大好評であった。展示や、製作に参加した人にはポラロイドカメラで撮影し、家族で来た人には家族写真を、一人で来た人にも良い思い出になるように記念写真を撮った。

課題: 広報が足りなかったためか、目標人数50名に到達できなかった。これからは、「PTU写真部」のSNS (Instagram及びYouTube) 配信を積極的に投稿して、多くの人に広報する。

③ 学園祭でのダルゴナ作り

成果: 韓国の伝統的なお菓子であり、「イカゲーム」から出てきたものを見て興味を誘発した。そして、人々に文化を紹介し、単に食べるだけでなく、自分の好きな形を選んで直接杵を作ることができる体験をし、形を失敗せずに割るともう一つプレゼントするイベントを行い、訪問者に韓国文化を体験してもらった。

課題: 料理時間が意外にかかったため、受け渡しをスムーズに行えるよう、練習すること。また、「PTU写真部」は多様な国の人に構成されているので、韓国以外の国についても体験させようと考えている。

全体的な課題:

SNSを通して、「栃木ライフの魅力・PTU写真部の活動」を発信してきた。栃木を訪れる人が多くなるような広報効果と、住んでいる住民にも留学生の視点で感じた魅力と一緒に感じてもらえるような広報を、更に広げていくのが今後の課題である。

(注) 1. 記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。

2. 事業内容がわかるような資料や写真などがあれば添付してください。

報告書(添付書類を含まず)はA4判3枚以上5枚以内にまとめてください。

3. この報告書は、各関係機関等へ公表するとともに、大学コンソーシアムとちぎのホームページへの掲載を予定しており、次年度以降の学生生活活動支援事業に役立てていきます。